

各特別委員会の補欠選任等

議事に設置されている特別委員会委員の辞任に伴い、委員の補欠選任等が行われました。新たに互選された正副委員長及び補欠選任された委員は、次のとおりです。

臨海地域振興整備特別委員会

副委員長 近藤 達也(互選)
委員 楠 學(補欠選任)

” 一色 伸二(補欠選任)

新図書館建設調査特別委員会

委員長 高橋 和壽(互選)
委員 楠 學(補欠選任)

行政改革調査特別委員会

副委員長 一色 伸二
(補欠選任及び互選)

周桑病院経営問題調査特別委員会

委員 藤田 節雄(補欠選任)
” 一色 伸二(補欠選任)

水資源調査特別委員会

委員 一色 伸二(補欠選任)

6月定例会

6月定例会では、各会計補正予算案6件、条例案その他議員提出議案など計10件の議案等の審議を行い、いずれも原案可決されました。

本会議では、4名から議案質疑が、13名から市政全般にわたつての一般質問が行われました。その主な内容は、次のとおりです。

議案質疑

平成20年度一般会計補正予算(第1回)

伊予の聖人 近藤篤山先生の顕彰事業とは?

(自民クラブ)

問 近藤篤山先生の功績を後世に伝える顕彰事業はたいへん意義深いものである。市民の意識を高め、市内外へさらに情報発信していくための事業の取り組みについて問う。

答 顕彰事業は、当市発展の礎を築いてこられた近藤

篤山先生の業績に触れ、また学ぶことで心の教育を進めるなど、地域にふさわしい文化活動の啓発・推進に努めるものである。

事業の内容は、小松地域の小学校の児童・生徒による意見発表会、基調講演、地元関係者などを交えたパネルディスカッションの開催や、小松温芳図書館での篤山先生に関する資料展示を予定している。

今後の取り組みとしては、篤山先生と並んで「伊予の三聖人」ゆかりの地である大洲市・四国中央市・滋賀県高島市とも交流を図り、先人の功績を紹介するとともに、篤山先生の業績を広く情報発信していきたい。

また、顕彰事業には、市民の意識の高揚が不可欠であり、市民が中心となった組織による顕彰活動の支援も行いたい。

(仮称)宝来団地 整備事業を問う

(自民クラブ)

問 現在、小松地域には多くの市営住宅が位置し、戸数の上では充足していると思ふ。宝来ブロック団地の建て替えの必要性や、国道11号からの進入

路の確保、入居の状況、新規住宅の構造・戸数・住戸規模及び全体事業費、工事のスケジュールについて問う。

宝来ブロック団地は、小松地域において市営住宅の必要性の高い既成市街地に位置しており、周辺には、金融機関や購買施設など公共施設が立地し、良好な条件にある。

今回の建て替えは、居住環境の改善はもとより、周辺の老朽化が進む小規模住宅の集約・統合を視野に入れたものである。事業の概要は、全体事業費は約4億5千万円で、鉄筋コンクリート造6階建て、2LDK規模の住宅30戸、駐車場(30区画)や児童遊園の整備のほか、国道

答

宝来ブロック団地は、小松地域において市営住宅の必要性の高い既成市街地に位置しており、周辺には、金融機関や購買施設など公共施設が立地し、良好な条件にある。

今回の建て替えは、居住環境の改善はもとより、周辺の老朽化が進む小規模住宅の集約・統合を視野に入れたものである。事業の概要は、全体事業費は約4億5千万円で、鉄筋コンクリート造6階建て、2LDK規模の住宅30戸、駐車場(30区画)や児童遊園の整備のほか、国道



建て替え予定の宝来ブロック団地(小松町新屋敷)

11号から団地への進入路として、南側民地の一部を用地買収し確保する。今後のスケジュールは、平成20年度に実施設計などを行い、平成21・22年度の2か年で住宅の建設及び屋外の整備工事を行うものである。

なお、現在4世帯が入居しているが、今後、円滑な事業推進を図るため、説明会等を開催し、理解と協力を求めていきたい。

株式会社西条産業情報支援センターの経営状況(報告案件)

平成19年度決算報告と契約の妥当性を問う

(無党派)

問 株式会社西条産業情報支援センター(以下「サイクス」)の平成19年度決算報告における会費収入の減額要因及びスタッフの状況を問う。

サイクスは、市の産業政策の実行部隊で、市長自らが社長として対外折衝することがこの組織の強みだとのことであるが、事業の発注者と受注者が同一であることに対する考えを問う。